

## 校長室から応援メッセージ(6)

令和6年11月1日(金)

### 八十日間〇〇一周

皆さん、こんにちは。11月に入りました。あの暑かった夏がどこかに行き、朝晩は寒いほどになりました。季節は確実に廻ってくる、これが私たちに心の落ち着きと生活の安定をもたらします。受験勉強の日々も山あり谷あり、でもどこかで終わることがわかっているから、こんなに頑張れるのでしょう。

さて共通テストまで80日。『八十日間世界一周』という小説では蒸気船や鉄道を使って八十日間で世界を一周しました。皆さんは、八十日あれば受験勉強の世界をあと一周できます。その思いで一日一日を過ごしてください。遅々とした歩みで一周できなくてもその勉強は皆さんを裏切りません。

焦らずじっくりと、です。曖昧な知識でなく、確実な知識を身に付ける、できれば勉強を楽しみながら。私の個人的な印象ですが、受験というのはそれまでの長い長い準備期間に比べて、あっという間に終わってしまうようです。試験の後には、自分は力を出し切れたのだろうか、という後悔が残ります。それは・・・

勉強してしっかり身に付いた知識や技能であるほど、試験中、それを今使っているとの自覚なく答案用紙に向かっているからです。合否結果において手応えというのは当てになりません。しかしそれとは別に、自分の底力は確実に育っている。その底力が生涯、自分の人生を支えてくれるのです。

人生で出会うものは全てが初めての経験です。人生には到達点はなく、その都度の出発点があるだけ、と前回申し上げました。私自身、未だに出发点に立っているつもりですが、どうか皆さんには入試結果がどうこうという次元を超えて自分の底力を信じ歩き続ける人生であってほしいと念じています。健闘を祈ります。